



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月7日

上場会社名 三井倉庫ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9302 URL http://www.mitsui-soko.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤岡 圭
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 藤井 秀之 TEL 03-6400-8006
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月8日 配当支払開始予定日 平成28年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト、機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	111,813	14.4	2,333	67.1	1,376	—	138	—
28年3月期第2四半期	97,743	20.4	1,396	△45.2	△1,270	—	△1,451	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △2,190百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 △3,390百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	1.12	—
28年3月期第2四半期	△11.68	—

(注) 前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、平成28年3月期第2四半期については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初分配額の重要な見直しが反映された後の金額によっております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	275,637	63,643	21.4
28年3月期	285,939	66,681	21.6

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 59,032百万円 28年3月期 61,675百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
29年3月期	—	5.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	225,000	5.6	5,500	67.3	3,900	327.2	1,000	372.0	8.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	124,415,013株	28年3月期	124,415,013株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	228,580株	28年3月期	227,241株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	124,186,936株	28年3月期2Q	124,188,037株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本発表資料の中で、予想、見通し、目標といった歴史的事実でない数値につきましては、現時点で入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因を前提に算出したものであり、実際の業績は異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、4ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	12
(企業結合関係)	13
4. 補足情報	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業部門で経常利益が非製造業を中心に底堅さを維持するなど緩やかな回復基調が続いているものの、鉱工業生産は前年同月比でマイナス基調が継続しており、また消費支出についても台風など天候不順の影響もあり前年同月比マイナス基調が続くなど、景気の足踏みを示しております。また、中国・新興国経済の減速懸念に加え、英国のEU離脱や米国での再利上げ予測など、外部環境も不透明さを増しております。

物流業界におきましても、保管残高は前年同月を下回って推移しており、また荷動きを示す回転率も依然回復には至っておりません。

こうした経済環境の中、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、物流事業において港湾運送業務における顧客である韓進海運が韓国において法的整理を申請した影響はあったものの、自動車関連貨物が好調に推移するなど航空貨物輸送関連業務等その他の既存業務が概ね堅調に推移したことに加え、前期第3四半期より連結対象となった丸協運輸グループの寄与もあり増収増益となりました。また、不動産事業は減収ながら増益となりました。

これらの結果、連結営業収益は前年同期比140億69百万円増の1,118億13百万円、連結営業利益は同9億36百万円増の23億33百万円、連結経常利益は13億76百万円（前年同期は12億70百万円の損失）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億38百万円（前年同期は14億51百万円の損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(1) 財政状態の変動状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、資金効率の改善に努め手元資金の圧縮を図ったことなどにより、前連結会計年度末より103億2百万円減少し、2,756億37百万円となりました。

純資産は、東南アジア通貨の為替相場下落に伴い為替換算調整勘定が減少したことなどから前連結会計年度末より30億38百万円減少し、636億43百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、一部の事業会社において仕入債務が大きく減少した前年同期に比べ、税金等調整前四半期純利益の増加もあり56億35百万円増加の58億7百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、賃貸ビルの修繕および国内外における倉庫施設の取得による支出などから49億73百万円の支出となり、複数の物流企業の株式取得のあった前年同期に比べ245億89百万円の支出の減少となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長短借入金の返済や社債の償還などにより19億69百万円の支出となり、株式取得に伴う資金調達を行った前年同期に比べ286億77百万円の支出の増加となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末より16億86百万円減の233億14百万円となりました。

(3) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成27年 3月期	平成27年9月 第2四半期	平成28年 3月期	平成28年9月 第2四半期
自己資本比率 (%)	27.8	23.5	21.6	21.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	20.5	15.6	13.0	14.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	15.5	444.2	14.5	13.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ	7.2	0.3	8.8	8.6

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
- 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しております。
- キャッシュ・フロー対有利子負債比率は、キャッシュ・フローを年額に換算するため第2四半期では2倍して算出しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間において、営業収益は不動産事業は概ね予想通り推移したものの物流事業において海外業務が従来予想に対して円高となった影響や欧州・中国などを中心とした取扱高の伸び悩み、港運業務において日中航路などの取扱減少による取扱高の落ち込みなどにより従来予想を下回ったものの、営業利益については航空貨物関連輸送が堅調に推移していることなどにより概ね想定どおりの業績となっております。

平成29年3月期通期（平成28年4月1日～平成29年3月31日）の連結業績予想につきましては、韓進海運が法的整理を申請したことによる影響を考慮したほか、足許の天候不順による消費支出の落ち込みなどに伴い引き続き輸出入取扱いの伸び悩み、国内における荷動きの停滞などが見込まれることから、海外での物流業務、国内での倉庫業務などを慎重に見積もった結果、見直し後の業績予想においては従来予想に比べ営業収益・営業利益ともに減少するものと見込んでおります。

なお、個別業績につきましては、従来の予想を据え置いております。

[平成29年3月期 通期（平成28年4月1日～平成29年3月31日）連結業績予想]

(百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
①前回予想	240,000	6,000	4,500	1,100	8円86銭
②今回予想	225,000	5,500	3,900	1,000	8円5銭
③増減額 ②－①	△15,000	△500	△600	△100	－
④増減率 ③／①	△6.3%	△8.3%	△13.3%	△9.1%	－
参考：前期実績	212,971	3,287	912	211	1円70銭

(注) 上記に記載した予想数値は、当社が現在入手している情報に基づくものであり、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	26,402	24,798
受取手形及び営業未収金	32,324	30,499
その他	11,313	9,646
貸倒引当金	△92	△391
流動資産合計	69,946	64,554
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	76,375	75,354
土地	56,803	56,508
その他(純額)	11,214	11,141
有形固定資産合計	144,393	143,004
無形固定資産		
のれん	34,965	32,335
その他	7,712	7,294
無形固定資産合計	42,677	39,629
投資その他の資産		
投資有価証券	13,275	13,548
その他	15,878	15,117
貸倒引当金	△232	△216
投資その他の資産合計	28,920	28,449
固定資産合計	215,992	211,083
資産合計	285,939	275,637

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	17,850	15,954
短期借入金	7,395	6,792
1年内返済予定の長期借入金	16,051	15,681
1年内償還予定の社債	10,000	7,000
未払法人税等	1,890	1,230
賞与引当金	2,875	2,993
その他	16,064	14,659
流動負債合計	72,128	64,311
固定負債		
社債	47,000	40,000
長期借入金	80,334	88,598
退職給付に係る負債	6,695	6,267
その他	13,098	12,816
固定負債合計	147,129	147,682
負債合計	219,257	211,993
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,100	11,100
資本剰余金	5,563	5,563
利益剰余金	38,889	38,578
自己株式	△101	△101
株主資本合計	55,451	55,141
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,829	4,869
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	1,108	△1,275
退職給付に係る調整累計額	284	297
その他の包括利益累計額合計	6,223	3,891
非支配株主持分	5,006	4,610
純資産合計	66,681	63,643
負債純資産合計	285,939	275,637

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業収益		
倉庫保管料	11,342	12,665
倉庫荷役料	10,443	11,864
港湾作業料	10,242	9,953
運送収入	39,841	51,705
不動産収入	4,413	4,373
その他	21,461	21,250
営業収益合計	97,743	111,813
営業原価		
作業直接費	47,762	53,629
賃借料	7,518	8,169
減価償却費	3,060	3,745
給料及び手当	12,978	15,930
その他	14,877	16,992
営業原価合計	86,197	98,466
営業総利益	11,545	13,346
販売費及び一般管理費		
減価償却費	627	521
報酬及び給料手当	3,751	3,969
のれん償却額	1,353	1,375
その他	4,416	5,145
販売費及び一般管理費合計	10,149	11,012
営業利益	1,396	2,333
営業外収益		
受取利息	78	73
受取配当金	405	214
持分法による投資利益	49	85
その他	225	464
営業外収益合計	759	837
営業外費用		
支払利息	658	693
為替差損	1,798	512
租税公課	306	17
支払手数料	269	166
その他	393	404
営業外費用合計	3,426	1,794
経常利益又は経常損失(△)	△1,270	1,376
特別利益		
退職給付制度終了益	—	218
投資有価証券売却益	822	0
特別利益合計	822	218
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	—	10
投資有価証券評価損	79	—
買収関連費用	307	—
有形固定資産除却損	46	37
その他	15	—
特別損失合計	448	47
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△897	1,546
法人税等	1,164	1,202
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,062	343
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△611	205
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,451	138

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,062	343
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△688	39
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△606	△2,134
退職給付に係る調整額	△82	90
持分法適用会社に対する持分相当額	49	△529
その他の包括利益合計	△1,328	△2,534
四半期包括利益	△3,390	△2,190
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,646	△2,193
非支配株主に係る四半期包括利益	△743	3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△897	1,546
減価償却費	3,688	4,267
のれん償却額	1,353	1,375
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△31	305
賞与引当金の増減額(△は減少)	89	142
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	91	△409
受取利息及び受取配当金	△484	△287
支払利息	658	693
持分法による投資損益(△は益)	△49	△85
有形固定資産売却損益(△は益)	△14	△11
投資有価証券売却損益(△は益)	△822	△0
有形固定資産除却損	42	37
投資有価証券評価損益(△は益)	79	—
売上債権の増減額(△は増加)	293	515
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,293	△1,171
その他	447	1,132
小計	2,150	8,051
利息及び配当金の受取額	550	355
利息の支払額	△584	△674
法人税等の支払額	△1,945	△1,925
営業活動によるキャッシュ・フロー	171	5,807
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,803	△4,188
有形固定資産の売却による収入	30	26
無形固定資産の取得による支出	△348	△185
無形固定資産の売却による収入	—	2
投資有価証券の取得による支出	△3	△344
投資有価証券の売却による収入	1,268	0
貸付けによる支出	△54	△71
貸付金の回収による収入	138	26
定期預金の預入による支出	△715	△386
定期預金の払戻による収入	386	146
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△13,885	—
事業譲受による支出	△7,577	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,563	△4,973
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	101,999	23,978
短期借入金の返済による支出	△94,991	△23,999
長期借入れによる収入	34,843	20,069
長期借入金の返済による支出	△7,296	△10,509
社債の償還による支出	△7,000	△10,000
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△620	△620
その他	△224	△885
財務活動によるキャッシュ・フロー	26,708	△1,969
現金及び現金同等物に係る換算差額	△33	△550
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,716	△1,686
現金及び現金同等物の期首残高	22,717	25,000
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,001	23,314

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結損益計算書 計上額 (注)2
	物流事業	不動産 事業			
営業収益					
(1) 外部顧客への 営業収益	93,265	4,477	97,743	—	97,743
(2) セグメント間の 内部収益又は振替高	—	257	257	(257)	—
計	93,265	4,735	98,001	(257)	97,743
セグメント営業利益	786	2,385	3,172	(1,775)	1,396

(注)1. セグメント利益の調整額△1,775百万円は、連結財務諸表提出会社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント営業利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 前連結会計年度末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行ったため、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は当該見直しが反映された後の数値を記載しております。この結果、のれん償却額が15百万円減少し、物流事業および四半期連結損益計算書計上額のセグメント営業利益がそれぞれ15百万円増加しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結損益計算書 計上額 (注)2
	物流事業	不動産事業			
営業収益					
(1) 外部顧客への 営業収益	107,439	4,373	111,813	—	111,813
(2) セグメント間の 内部収益又は振替高	—	323	323	(323)	—
計	107,439	4,697	112,136	(323)	111,813
セグメント営業利益	1,644	2,508	4,153	(1,819)	2,333

(注)1. セグメント利益の調整額△1,819百万円は、連結財務諸表提出会社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント営業利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は事業戦略の一環として、複数の物流企業の買収を通じ、グループの物流機能を拡充してまいりました。前連結会計年度において行った企業買収によって、グループにおいて物流機能を網羅的に備えたことなどから、物流に係る7事業セグメントを、顧客が求める各物流機能を有機的一体的に提供する1事業セグメントとして管理することと致しました。これに伴い、前第3四半期連結会計期間より報告セグメントを従来の倉庫、港湾運送、グローバルフロー、グローバルエクスプレス、ロジスティクスシステム、BPO、サプライチェーンソリューションから改め、物流事業として統合して開示することといたしました。また、変更前は調整額に含んでいたのれん償却額を物流事業に含めております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(企業結合関係)

比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し

平成27年4月1日に行われたソニーサプライチェーンソリューション株式会社（現 三井倉庫サプライチェーンソリューション株式会社）他3社との企業結合について、前第2四半期連結累計期間において暫定的な会計処理を行っていましたが、前連結会計年度末に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報は当該重要な見直しが反映された後の数値を記載しております。

この結果、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書は、のれん償却額が15百万円減少し、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ15百万円増加しております。また、繰延税金資産の950百万円増加に伴い、法人税等が121百万円減少及び非支配株主に帰属する四半期純損失が41百万円減少しております。

4. 補足情報

平成29年3月期 第2四半期決算参考資料

1. 経営成績の概要（連結）

(単位：百万円)

	第2四半期（4月1日～9月30日）				通期（4月1日～3月31日）			
	28年3月期	29年3月期	増減		28年3月期 実績	29年3月期 予想	増減	
			金額	率（%）			金額	率（%）
営業収益	97,743	111,813	14,069	14.4	212,971	225,000	12,028	5.6
営業利益	1,396	2,333	936	67.1	3,287	5,500	2,212	67.3
経常利益	△1,270	1,376	2,646	—	912	3,900	2,987	327.2
当期純利益	△1,451	138	1,589	—	211	1,000	788	372.0

2. 財政状態（連結）

(単位：百万円)

	28年3月末	28年9月末	増減	
			金額ほか	率（%）
自己資本	61,675	59,032	△2,642	△4.3
総資産	285,939	275,637	△10,302	△3.6
自己資本比率	21.6%	21.4%	△0.2ポイント	△0.7
D/Eレシオ	2.61	2.68	0.07	2.7

3. 減価償却の状況（連結）

(単位：百万円)

	前年同期	当第2四半期	増減	28年3月期
減価償却費	3,688	4,267	579	8,246

4. 有利子負債残高（連結）

(単位：百万円)

	28年3月末	28年9月末	増減
社債	57,000	47,000	△10,000
借入金	103,781	111,072	7,290
合計	160,781	158,072	△2,709
現金及び預金	26,402	24,798	△1,603

5. セグメント情報（連結）

〈営業収益〉

（単位：百万円）

	前年同期 実績	当第2四半期 累計期間実績	29年3月期 予想	28年3月期 実績
物流事業	93,265	107,439	216,000	203,872
不動産事業	4,735	4,697	9,500	9,614
合計	98,001	112,136	225,500	213,487
調整額	△257	△323	△500	△515
連結損益計算書計上額	97,743	111,813	225,000	212,971

〈営業利益〉

（単位：百万円）

	前年同期 実績	当第2四半期 累計期間実績	29年3月期 予想	28年3月期 実績
物流事業	786	1,644	4,600	2,130
不動産事業	2,385	2,508	4,700	4,916
合計	3,172	4,153	9,300	7,047
調整額	△1,775	△1,819	△3,800	△3,759
連結損益計算書計上額	1,396	2,333	5,500	3,287